

令和2年度 園経営計画 足立区立元宿こども園

第一園舎園長 鈴木 君栄 第二園舎園長 佐藤 勝美

1 園の経営目標

- ・「たくましい子ども」「やさしい子ども」「かんがえる子ども」3点の教育目標を達成するために、主体的に遊びや生活に取り組む子どもの育成を目指す。
- ・子どもの健やかな成長のために園、家庭、地域が共に育ちあい、育てあう「共育」を推進することも園を目指す。
- ・全職員が乳幼児期にふさわしい生活や遊びの充実に向けて主体的に取り組み、教育・保育の質の向上を目指す。

2 園の現状

- ・一人一人のありのままの姿を丁寧を受け止める保育を実践し、子どもの最善の利益と子どもを真ん中にした教育・保育を展開していくよう努めている。
- ・それぞれの園舎の特徴や利点を活かした保育を進めている。園舎が離れているので3歳児と4歳児は意図的・計画的に交流し、つながりを深めている。
- ・PTA共催の行事を含め、保護者、職員、地域と連携を図りながら季節の行事や活動に取り組み、子どもたちの経験の幅を広げている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項-1	子どもが夢中になって遊び、豊かな体験ができる環境をつくります。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
・子どもの姿や発達段階を捉え、遊びたくなる環境をつくります。	・年4回以上環境構成担当が遊びの環境や援助の仕方を提案し、改善を進めていきます。 ・日々の遊びの中で思い切り体を動かし、やりたいことが実現できる環境をつくっていきます。
・身近な自然や人とかかわり、感動体験を積み重ねます。	・行事や地域交流を年6回計画し、様々な人に親しみ互いの良さを認め合う取組みを進めます。
重点的に取り組んでいきたい事項-2	・子どもが楽しく遊ぶための取組みを保護者に発信していきます。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
・園の取組みを具体的な子どもの姿を通して伝えていきます。	・月1回クラス便りやHP、ドキュメンテーション広場などで子どもの育ちを発信し、保育理解を深めていきます。
・子どもの育ちを伝えたり、相談したりできる場をつくります。	・月1回お話デーを設定し、担任や保護者同士で気軽に話せる機会をつくります。 ・登降園時に子どもの姿をタイムリーに伝えていきます。
重点的に取り組んでいきたい事項-3	・それぞれの役割の中で力を発揮し学び合う組織を目指します。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
・研修の学びを保育実践に活かす力をつけていきます。	・育成計画を作成し区内外の研修に年3回以上参加します。 ・研修内容は保育に活かす重点を3点にまとめて示し、全職員で共有、実践していきます。
・職員一人一人が課題意識をもって日々の保育に取り組めます。	・毎月の保育反省はテーマを決め、客観的な視点で積極的に意見を出し合い保育を振り返ります。 ・接続期カリキュラムを意識して期ごとに評価・反省、改善を図り、保育の質を高めていきます。